

青少年の立ち直りに力を注ぐ

NPO法人TFG(田川ふれ愛義塾)が社会貢献者表彰

12月15日、NPO法人TFGの工藤良理事長が市役所を訪れ、公益財団法人社会貢献者支援財団から社会貢献者表彰を受けたことを二場市長に報告しました。

同財団は、社会に貢献している人や団体の活動を支援しており、年に2回表彰しています。今回表彰を受けた全国の31団体と22人のうち、TFGは、平成17年の設立以降、非行などの問題を抱える青少年の一時保護に尽力し、学校や社会へ復帰させてきた更生保護活動が評価されました。現在、更生保護施設で16~23歳の26人の青少年を受け入れている工藤さんは「少年たちに厳しく、思いやりを持って接することを信念に、スタッフ全員で取り組んできました。更生保護を社会の問題として

認知してもらえるよう、今後も活動していきたい」と抱負を語りました。

今回の表彰を機に、TFGは同財団の会長を務める安倍昭恵総理大臣夫人と交流。実際に施設での活動状況を見て青少年たちと触れ合いたいという夫人の思いを受けて、本市への来訪が実現しました。2月3日に、安倍昭恵夫人が本市を訪れ、市石炭・歴史博物館を見学。その後更生保護施設を訪れ、夫人が経営する飲食店のスタッフや施設の青少年たちとキッチンに立ち、一緒に食卓を囲んで交流を深めました。安倍昭恵夫人は「子どもたちは純粋で無邪気。これから人生をやり直して頑張ってもらいたい」とエールを送りました。



▲表彰状を前に二場公人市長に思いを語る工藤さん



▲青少年と談笑しながら料理の仕込みをする安倍昭恵夫人

地域おこし協力隊 自転車GO



Facebookでも活動を発信中！
スマホ、携帯電話から今すぐアクセス！

中嶋QR



初仕事は「ごとうじひなめぐり」

後藤寺商店街のにぎわい創出などを担当する地域おこし協力隊の中嶋弘子です。添田町出身の私は、西田川高等学校の卒業生。通学路の後藤寺商店街はとても思い出深い場所です。当時に比べてお店は減っていますが、商店街の人たちの心意気は変わらず、みなさんに喜んでもらえるまちづくりに取り組んでいます。昨年12月に着任した私も、商店街の先輩たちやお客さんからの温かい励ましのことを胸に、1歩1歩協力隊員としての歩みを進めています。

さて、広報たがわ2月15日号でお知らせしましたが、2月26日(月)~3月4日(日)の期間

で「ごとうじひなめぐり」を開催しています。コンセプトは「大人女子」。約1,000体のひな人形の展示や各店舗でのイベントのほか、60歳以上の田川ゆかりの女性の若き日または現在の写真を展示する「昭和のべっぴんさんコンテスト」、ハンドメイドのお店や野菜を使ったお菓子のお店をはじめ、似顔絵屋さんや自動車の展示など、空店舗を利用した「空店舗マルシェ」の特別出店もあります。

開催日数は残り少ないですが、みなさんで誘い合って、後藤寺商店街で春の訪れを感じてみませんか。